

99-162

問題文

血小板に作用する薬物に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

1. チクロピジン、ADPのP2Y₁₂受容体を遮断することでアデニル酸シクラーゼ活性を増強し、サイクリックAMP(cAMP)を増加させる。
2. シロスタゾールは、ホスホジエステラーゼⅢを選択的に阻害し、cAMPを増加させる。
3. サルボグレレートは、セロトニン5-HT₁受容体を遮断し、細胞内カルシウムイオン濃度の上昇を抑制する。
4. オザグレルは、プロスタノイドTP受容体を遮断し、細胞内カルシウムイオン濃度の上昇を抑制する。
5. ベラプロストは、プロスタノイドIP受容体を刺激し、サイクリックGMP(cGMP)を増加させる。

解答

1, 2

解説

選択肢 1,2 は正しい記述です。

選択肢 3 ですが

サルボグレレート（アンブラグ）は、5-HT₂遮断薬です。5-HT₁遮断薬では、ありません。よって、選択肢 3 は誤りです。

選択肢 4 ですが

オザグレルは、トロンボキサン（TX）合成酵素阻害薬です。プロスタノイド TP 受容体遮断薬ではありません。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 ですが

ベラプロスト（プロサイリン）は、PGI₂製剤です。IP受容体に作用し、cAMP濃度を上昇させます。cGMPでは、ありません。よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、正解は 1,2 です。